

新型コロナウイルス感染症の収束について（第9報）

日頃より、社会福祉法人 柘野福社会 ケアハウス「アーバンヴィレッジ柘野」の事業運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年12月27日以降、新たな感染者がなく、1月7日のPCR検査におきましても、ご入居者さま40名、職員22名、全員の陰性が確認されましたので、この度の新型コロナウイルス感染症については危険を回避したものと京都市の判断に基づき、収束を宣言いたします。

当施設からの新型コロナウイルス感染症のお知らせに対しましては、ご入居者さま、ご家族さま、地域の方々ならびに関係者の皆さまから温かいお言葉や応援を賜りました。職員一同、心より感謝申し上げます。

明日からも、感染症予防対策に万全を期して、運営を継続してまいります。

今後とも皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう、何卒宜しく願いを申し上げます。

2021年1月9日

社会福祉法人 柘野福社会

ケアハウス「アーバンヴィレッジ柘野」

施設長 東山 和幸